

文京区

町会ってなんだろう?どんな活動しているの?あらぶんちよ地区の町会長にお聞きします

# あらぶんちよ町会見聞録

第25回



町会に参加すると、地域に仲間ができたり、自分が住んでいるまちに対して愛着が生まれたり。まずはお祭りやイベントに参加してみよう!



「文京朝顔・ほおずき市」はこのエリアの夏の風物詩。小学校一年生が育てた朝顔の「花合わせ」は、親御さんや親戚など沢山の人が楽しみに訪れる。

みんなが気軽に  
町会に携われる  
活動をしていきたい

安心・安全で、仲良く楽しいまちづくりを目指して

## 南戸崎町会 会長 奥山 裕一さん



### ●南戸崎町会

1950年に今も親交や協力関係のある現・戸崎町会から分離する形で設立された礒川エリアの町会。1980年代以前は住宅や商店、学生寮が共存する地域だったが、90年代以降はマンションが建ち並び、現在の町会員約700世帯もマンション住民が6割強ほどを占める。

### マンションでも認知される 町会の活動

この地に生まれ育ち町会役員になって50年ほどになります。約40年前の大型マンション開発でまちの構成メンバーはガラリと変わりました。文教地区ゆえ、小学校をはじめ教育に力を入れているファミリー層が増えましたね。マンションが多い地域ではあるのですが、竣工する前から開発業者とやりとりをすることで入居されている方はほぼ町会に入会しています。一棟に1人町会担当係がいたり、マンション内にも掲示板を作ってくれるなどの協力体制が築けているため、町会で行う行事や行政からの連絡なども周知できていると思います。

### 時代に合わせて 変化するイベント内容

昔からさまざまなイベントや行事を行なっていますが、内容は時代に合わせて変化させています。例えば7町会が集まり柳町小学校で行う盆踊りは、昨年初めての試みとしてアイドルグループをゲストに呼び、櫓でLIVEを披露してもらいました。子ども達は間近でパフォーマンスを見られて喜んでいましたし、盛り上がりましたね。また、7月の文京朝顔・ほおずき市では、ファミリーにも足を運んでほしいという思いから礒川小学校・柳町小学校・指ヶ谷小学校のPTAと協力し、澤蔵司稲荷の会場で「花合わせ」という展示をするようになりました。小学校一年生が育てた朝顔を展示し、来場者がすてきたと思っただ鉢に投票し、優秀な鉢を決めるといった「花合わせ」は近隣住民や保護者からも好評で、今年の夏は、金富小学校も参加し、四校になります。



bijouというアイドルをゲストに迎えた昨年の盆踊り。子ども達はペンライトを持ち、歌と踊りに釘付になった。

### 町会の活動は、お世話になっ てきているまちへの恩返し

イベントで私たち年配の役員が係をしていると、若い町会員が「何か手伝えることがあったら言ってください」と言ってくれて、仲間に加わることもあります。新しいメンバーが入ると、アイデアも広がっていくのでうれしいですね。もちろん働き盛りの方たちは平日は参加しづらいことも理解しているので、無理や負担のない体制を築きたいというのが私の思いです。例えば「ひと声運動」もその一つ。地震があると、1人住まいのお年寄りにはその近隣に住む係が声をかけにいきます。「近いかから声をかける」という気軽さが良く、お互いが気を遣いすぎないことも大事なんです。理想はみんなが気軽に町会に関われること。それぞれが「お世話になっているまち」に携わりたくくなるような町会活動をしていきたいですね。



広報部が運営する公式フェイスブックでは、イベントの告知や報告を行なっている。



町会誌「弥生」は、HPからもバックナンバーが見られるようになっている。

## イベントから生まれる 若い世代との 交流を大切に

通算500号を超える町会誌が、町会内をつなぐ

### 向ヶ岡弥生町会 会長 田仲 博行さん

30代〜40代のファミリー層が目立つ町会  
会長として8年目を迎えますが、私が就任してからは30〜40代の世帯が増えたと感じています。この辺りは学校も多い閑静な住宅街なのでファミリータイプのマンションが増えており、町会員もそういったマンションの住民が7〜8割を占めています。若い世代が多い町会といえども勤めている方が多いので、日常的に活動に参加できる人は少なく、役員は高齢化しているというのがいまの課題です。そのため、今後は世代交代も念頭に、町会に興味を持ってもらえるようなさまざまなイベントを開催し、そこに参加してくれる住民に積極的に声をかけたいです。



#### ●向ヶ岡弥生町会

1925年に「弥生町会」が設立。戦争で一度解体されたが、1955年に新たに発足。1965年に一部エリアの改名の危機を免れ現在の町会名に。東京大学の本郷・弥生・浅野キャンパスに囲まれ、根津地区にも隣接する弥生2丁目エリアとし、現在約720世帯から成り立っている。



春に潮干狩りをしていた年もあったが、昨年は秋にハゼ釣りを実施。三世代で参加してくれるメンバーもいて盛り上がる。

告知や報告にとどまらない町会誌「弥生」の役割  
年に5回発行の町会誌にも注力しており、通算すると500号

家族で参加できるイベントを企画  
例えば、毎年恒例の納涼会やもちつき大会はママ友同士が誘いあつて、多くの家族が参加してくれ、昨年コロナ禍が明けて4年ぶりに開催された根津神社の例大祭も、お神輿の担ぎ手がたくさん集まりました。また、昨年の秋には屋形船を貸し切つてハゼ釣りを開催したので、釣つたハゼをそのまま船内で天ぷらにして食べるという普段はできない経験に、大人も子どもも大喜び。このようなイベントに参加してくれる若いメンバーに声をかけて、「今度こんな行事があるから、ぜひ手を貸してほしい」と伝えると、快く引き受けてくれることもあり、活動メンバーの輪が広がっていくのはうれしいことです。

以上出ています。行事の告知や報告をメインに、「となりの弥生人」という町会メンバーの人生や活動を紹介するコーナーでは、近隣の人を身近に感じてもらえる内容に。また、町会員3名以上で、文京区や町会ゆかりの地などを訪れ、そのレポートを掲載する「弥生ロケハン隊」という別刷も作っています。



昨年度末に、男女関係なく着用できるベースボールシャツを模したTシャツを制作。4月の総会でお披露目された。

会報誌はポストインしていますが、ここにも町会内の連携が。町会員に「ワークショップやまどり」という多機能型支援施設があり、告知物はこのメンバーに渡して17の班長に届けてもらっています。支援を必要とする方々の社会に出る練習の場になればという話から実現したのですが、こうした連携は有意義なこと、施設の方からも人と交流できる活動は貴重だという意見もいただいています。このような活動は今後も続けていき、町会内でできる社会活動をもっと探していきたいと思っています。

「スマホ入門講座」を定期的を開催しております

“スマホ入門講座”を定期的を開催しております

次回開催 6月26日(水)

現在弊社ではご加入者様限定の「初心者のためのスマホ入門講座」を開催しております。2014年9月の初回からこれまで111回の講座を開催し、約1,500名のお客様にご参加いただきました。当講座では、スマートフォンを全くさわったことがない方向けに電源の入れ方・タッチ操作などの基礎から始め、講座の後半ではラインアプリの使い方なども体験して学んでいただけます。また、講座の最後にはお楽しみ抽選会や相談会も実施しております。

スマートフォンに買い替えをお考えの方、使い方がよくわからなくて困っている方、もっと使いこなしたい方など、ご家族やご友人をお誘い合わせの上、お気軽にお申込みください。

TCNからのお知らせ①





桜木神社祭礼の子ども神輿と山車には、130人を超える子どもたちが参加。鮮やかな半纏を身にまとい、元気な声を響かせた。

## 近隣小学校のPTAや 企業と連携して 地域を盛り上げる

時代に即した、町会活動の形を探っていきたい

### 本郷弓一町会 会長 中山 宗太郎さん

**地元育ちと新しくまちへ  
越してきたメンバーが融合**

私自身このまちで育ち、ずっと住んでいるのですが、町会長としては3年目を迎えます。高度経済成長期の区画整理でマンションが増え、昔と比べるとまち並みは変わりましたが、古くから住む住民と新しくマンション等に住まわれている住民とが、良い融合をしていると感じています。町会の主要メンバーも、地元育ちとそうでない人とがちようど半々くらいの構成です。町会内で、本郷小学校にお子さんが通っている世帯が多いことからPTAとのつながりも深く、PTAで活動された方がこの役員も担ってくれるというケースもあり、比較的若いメンバーが多いのもこの町会の特徴です。



#### ●本郷弓一町会

武家屋敷のまちでもある旧文京区弓町一丁目に設立された町会。現在は住宅地へと変貌し、マンションの多いエリアになり、町会会館もマンションの1階に入っている。会員数は、湯島・本郷地区の町会の中では一番多く、約1300世帯ほどから成り立っている。



昨年12月の本郷冬まつり。もちつきやゲーム大会、芋煮などの模擬店に、大人向けにはビールの販売も。企画満載で盛り上がった。

### 町会内の企業が 協力してくれる企画も

交流を深めるため、また、町会の存在を知ってもらうためにもイベントは色々行なっています。例えば、昔から恒例の日帰りバス旅行。毎年企画や行き先は変わりますが、去年は寒川神社や小田原を回りました。またコロナ禍で延期になっていた昨年の桜木神社祭礼は、子ども神輿や山車で参加し、祭礼実行委員会を中心に多くの担ぎ手が集まって盛り上がりました。

町会単体での活動のほかに、地域の学校や企業、近隣町会と協力しながら成り立っている行事も多くあります。例えば、もちつきやゲームで盛り上がる冬まつりは先出の本郷小学校校庭で行われ、小学校のPTA関係者のほか、地域学校協働本部や近隣町会の方にもお手伝いいただいています。また、週に一回の通学路見守り（スクールガード）や、冬祭りの商品提供では、町会内の

企業さんがご協力くださり、住民だけでない地域のつながりを感ずることが多々あります。

### 井戸端会議のような 心地の良いゆるさが魅力

コロナ禍では役員会もリモートだったり、行事も止まったりと、コミュニケーションが減っていた分、いまの活動的な状況は喜ばしいですね。イベントの告知はXやフェイスブックで発信しているので、今後より多くの人に参加してもらいたいと思っています。町会は会社と違ってゆるいつながりだからこそ心地良いところもあると思います。今後は「協力はしたいけれど、役員はちょっと…」という方向けに、「この時間なら手伝える」「この役割ならできそう」という気軽な申し出を受け入れられるような体制を整えていきたいと考えています。あまりにかたく考えすぎず、井戸端会議のような空気を大切にしながら活動をしていきたいですね。



HPでは町会会館の使用方法や問い合わせフォームを用意している。

## ご活用ください！防災行政無線＆荒川河川カメラ

### 防災行政無線で安全・安心！

◆荒川区防災行政無線をリアルタイムにお届け荒川区が防災行政無線で放送する内容をマイチャンネルあらかわ（地デジ11ch）でテロップ放送します。地デジ11chに合わせるだけで、リモコン操作は必要ありません。聞き逃した場合は、一定期間地デジ11chのデータ放送で確認することも可能です。皆さまの安全・安心にお役立てください。

荒川水系 荒川 左岸 13.8k



東京都足立区 西新井橋上流

### 地域の防災にご活用ください！

◆『荒川河川カメラ』毎日ライブ放送 TCNのコミチャンでは、国土交通省「荒川河川カメラ」のライブ映像を放送しています。在宅での水位確認および避難判断や、平常時のお天気のおチェックなど、ぜひご活用ください。

放送時間 地デジ11ch 毎日6:30～、10:00～、13:25～ 他